

# テレビ静岡 平成27年11月度 番組審議会概要

平成27年11月12日(木)

14時00分~15時00分

テレビ静岡本社

## — 出席委員 —

高木 正和(委員長) 戸崎 文葉(副委員長) 石田 美枝子  
木村 精治 齋藤 照安 深山 茂 藤田 尚徳

## — 議 題 —

番組名 「テレしず祭り2015 てっぺんハロウィン」

放送日時 平成27年10月24日(土)

12時00分~14時55分(175分番組)

## — 番組内容 —

今日の番組審議会は、10月24日(土)に放送した、「テレしず祭り2015 てっぺんハロウィン」について審議した。番組はテレビ静岡が年に1度行うファン感謝デーの中で、会場から生放送した。今年はハロウィンがテーマで番組中にパンプキンシチュー1000人分の料理に挑んだ。(司会・高橋正純、堀友理子)

## — 審議概要 —

◎「パイロットなど、子供の夢をかなえるコーナーは魅力的であり、感動した」

関連意見

「素晴らしい企画なので、もっと時間をとって子供たちの夢をかなえてあげて欲しい」  
「一つ夢に高額のコストを払うのなら、もっと多くの子供の夢をかなえられるのではないか」

「水の上を歩く夢では、視聴者から、その方法を募ったほうが面白いと思う」

「次回からは、公募から漏れた夢がどんなものだったか、紹介してみても」

◎「1000人分のパンプキンシチューを作る企画は、材料選びから始まり、番組が進む中で興味と面白さが増していった」

関連意見

「地元密着をうたう番組なのだから、静岡の食材だけで調理すべき」  
「男性アナウンサーの調理の実況は、個性があって非常に面白い」  
「シチューを調理中、お笑いタレントが、唾が……のようなことを言っていた。例えば冗談でも、気持ちのいいものではない」

◎「お笑いタレントの数が多すぎる。芸人に任せれば何とかなるというのだったら間違いだと思う」

関連意見

「お笑いタレントの言葉がかぶってしまい、聞き取りにくい」  
「テレビ静岡のアナウンサーや、地元出身の出演者をもっと出演させるべき。お笑いタレントはもういらぬのではないか」

◎「ハロウィンがテーマで、入場者も仮装していた。これまでと違う趣向で面白かった」

◎「動物のドッキリは、大変面白かった。爆笑してしまった」

◎「3時間の放送は、長すぎて、間延びした感じがする」

◎「視聴者、会場の参加者との一体感が足りない気がした」

◎「イベントブースの紹介はもっと時間をかけて、しっかり伝えて欲しい」

◎「会場の情報が少ないので、視聴者に雰囲気伝わらない。冒頭で図を使った説明があったほうがいい」

◎「ステージを使った企画がなかった。生放送なのに勿体ない気がする」

◎「エンディング、ラストカットなどで、テレビ静岡のスタッフ全員が、手を振るような演出があると、もっとファン感謝デーの意義が伝わると思う」

#### \*番組種別の報告

今回の番組審議会では、テレビ静岡で過去半年間に放送された、番組の種別ごとの放送時間とCMの放送時間量が報告された。

次回の番組審議会は平成27年12月10日（木）の予定。